

# コミュニティ・スクール通信

～主体的に学び、人と関わり、社会の創り手となる子ども～  
～たくましく生き、他人を思いやる子ども～

令和5年3月8日  
厚沢部町立厚沢部小学校  
学校運営協議会事務局  
No. 3

## 第3回学校運営協議会について

2月28日に第3回学校運営協議会が開かれ、下記の内容について説明・協議しました。

- ①学校評価を受けて
- ②働き方改革に関して（時間外勤務時間推移）
- ③社会人からの講話について
- ④次年度の「地域とともに目指す子ども像」について



### 協議事項について・・・

#### ① 学校評価を受けて

教職員、児童、保護者からいただいた学校評価アンケート結果を受けて稲船教頭より以下の説明がありました。

- ・児童、保護者ともに肯定的評価が高い割合となっている。
- ・課題としていた中学校への進学については、肯定的評価がわずかではあるが上昇した。先月行われた中学校入学説明会では、児童が中学校の生徒会役員に、中学校生活への不安や質問に答えてもらったことで、さらに進学への意欲が高まったようだ。

#### ② 働き方改革に関して（時間外勤務時間推移）

厚沢部小学校教職員の時間外勤務時間推移の資料を受けて稲船教頭より以下の説明がありました。

- ・今年度の本校職員の時間外勤務時間は、昨年度と比較すると7月以外は縮減されている。
- ・教職員から具体的な改革案をアンケートで集約することによって、より実効性のある改革がなされた。

#### ③ 社会人からの講話について

12月2日にCS委員でもある、道南うみ街信用金庫厚沢部支店支店長 高木 智歩 様より講話をいただきました。講話後に6年児童から寄せられた感想を、CS委員の皆様にご覧いただきました。児童から「将来の選択肢が増えた」「女性、男性関係なく自信を持つことが大切だと思った」等の感想が寄せられました。

#### ④ 次年度の「地域とともに目指す子ども像」について

本通信の副題にもありますが、今年度は「主体的に学び、人と関わり、社会の創り手となる子ども」「たくましく生き、他人を思いやる子ども」の2つを掲げ、1年間取り組みました。委員の皆様のご賛成を受け、来年度も継続いたします。

### 地域との連携による学習

今年度も厚沢部町河川資源保護振興会、厚沢部スキークラブの皆様をはじめ、地域の皆様のご協力のもと学習を行うことができました。

子どもたちが地域の人と関わり、主体的に学ぶことができるようになってきました。

ありがとうございました。



高学年 スキー学習の様子

### スキー用具寄贈のお願い

スキー学習の際に貸し出しするスキー用具が不足してきております。

ご家庭に使用しないスキー用具がございましたら、厚沢部小学校（64-3042）もしくは厚沢部スキークラブまでご連絡いただければ幸いです。